

【伝えたい言葉】

「僕たちは一年ごと、一月ごと、一日ごとに歳を取っていく。

時々僕は自分が一時間ごとに 歳を取っていくような気さえる。

そして恐ろしいことに、それは事実なのだ。」(村上春樹)

「時間こそは、最もユニークで乏しい資源」(ピーター・ドラッカー)

「時間の使い方の最も下手なものが、まずその短さについて苦情を言う。」

(ラ・ブリュイエール フランスの作家)

加古南の3年次生は今、高校生として最後の定期考査期間中です。50分という限られた時間の中で、頭をフルに活動させて答案用紙に向かっているのだと思います。とても密度の高い時間ですね。難しい問題もあきらめずに最後まで頑張ってください。

加古南では、今週の火曜日(1月23日)から全部活動一斉の「ノー部活デー」をスタートしました。通常の部活動は原則行わないこととし、自主的なトレーニングをする生徒も午後4時30分には切り上げ、午後4時50分までに完全下校しなければなりません。

当日は、全ての生徒が午後4時50分までに下校しました。殆ど毎日練習のある某部の生徒はとっっても嬉しそうに下校していったようです。そしてその後、教員も午後5時3分に職員室を施錠し、定時退勤しました!

加古南にとって記念すべき日になりました。

経済学の基本的な理論の一つに「限界効用逓減(ていげん)の法則」というものがあります。少し難しいのですが、あるもの(1単位)から得られる効果は、そのものの消費量が増えれば増えるほど低くなるということです。例えば、たこ焼きがとっても好きな人がいるとしましょう。その人が一皿8個入りのたこ焼きを買いました。一皿めは、「はぐはぐ!」と行ってすぐ食べてしまいました。2皿めも「旨い旨い」とあっという間に食べてしまいました。3皿めは、お腹もふくれてきたので、ゆっくりと味わって食べました。4皿めはさすがにお腹がいっぱいになって2個残してしまいました。

時間の使い方と同様です。同じことにあまりに多くの時間を費やすと、その効果は低くなります。限られた時間を様々なことにうまく振り分けて使うことで、大きな効果、満足が得られるようにしてください。高校生の皆さんはやるべきことが沢山あります。

「確実に言えることは、1日過ぎれば、1日、棺桶に入る日が近づく。」ある作家が中学校時代に担任の先生から聞いた言葉だそうです。自分の人生、大切にしましょう。

今後、毎週火曜日は、この「ノー部活デー」を実施します。全ての加古南生がこのルールを遵守してください。

教員の皆さんもよろしくお願ひします。



休む時間も大切!